

# 2015年3月期 第1四半期決算の概要

1 契約の状況	1 ページ	4 資産運用の状況	6 ページ
2 損益の状況	4 ページ	5 基礎利益の状況	8 ページ
3 資産・負債の状況	5 ページ	6 健全性の状況	9 ページ

**株式会社 かんぽ生命保険**  
2014年8月8日

※1 データは、いずれも単体ベースのものです。  
※2 金額表示は、特に指定のあるものを除き、切り捨てています。  
※3 本資料は、一般公衆への情報提供を目的とするものであり、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。

# 1 契約の状況①

- 個人保険の新契約は、62.1万件、金額1兆7,708億円
- 個人年金保険の新契約は、4.3万件、金額1,549億円

## < 新契約の内訳 >

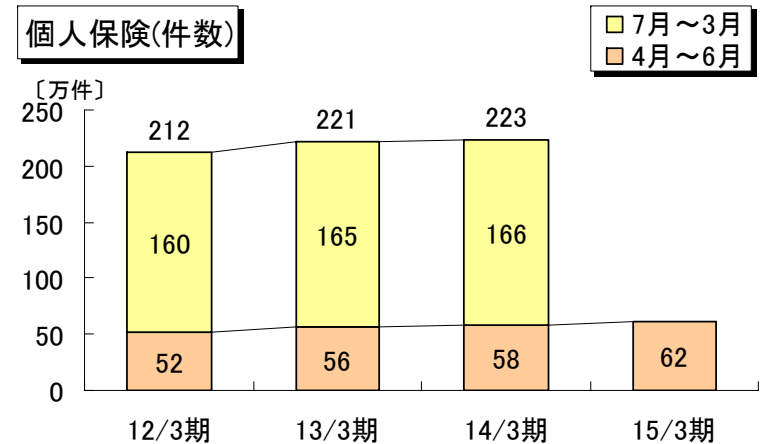
[単位未満四捨五入]

	2015/3期 第1四半期		2014/3期 第1四半期	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	62.1 万件	1 兆 7,708 億円	57.8 万件	1 兆 6,916 億円
終身	13.9 万件	4,744 億円	16.1 万件	5,315 億円
養老	28.7 万件	8,978 億円	37.0 万件	1 兆 1,097 億円
学資	19.3 万件	3,971 億円	4.7 万件	501 億円
個人年金保険	4.3 万件	1,549 億円	4.7 万件	1,681 億円

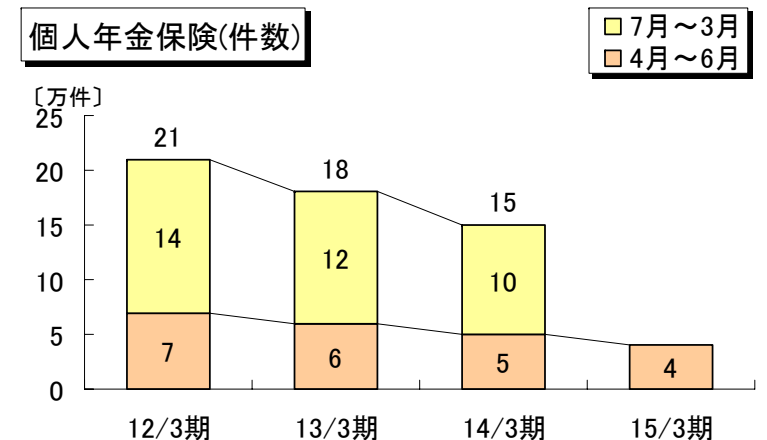
- ※1 主な項目について掲載しております。  
 ※2 個人保険の金額は、死亡時の支払保険金額等です。  
 ※3 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資です。  
 ※4 2015/3期 第1四半期の「学資」欄は2014年4月に発売した学資保険(はじめのかんぽ)を計上しております。

## < 新契約の推移 >

個人保険(件数)



個人年金保険(件数)



# 1 契約の状況②

- かんぽ生命の保有契約は、個人保険1,216万件、金額35兆1千億円、個人年金保険123万件、金額3兆5千億円
- 簡易生命保険契約の保険を合計した個人保険の保有契約は、3,453万件

## < かんぽ生命の保有契約の内訳 >

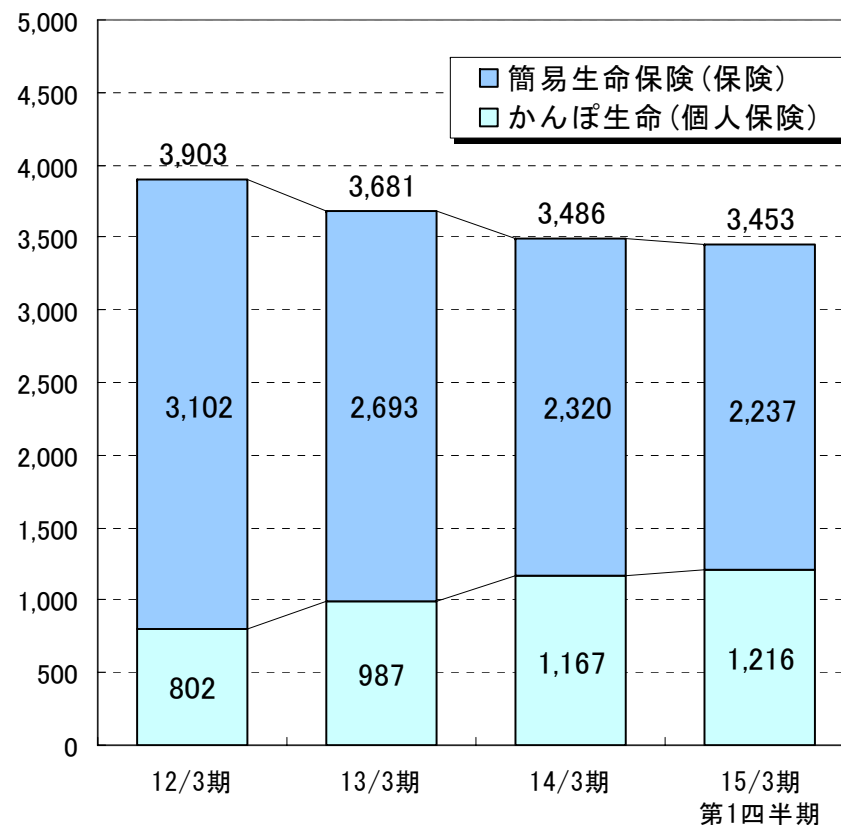
[単位未満四捨五入]

	2015/3期 第1四半期		2014/3期 期末	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,216 万件	35 兆 1,125 億円	1,167 万件	33 兆 7,357 億円
終身	289 万件	9 兆 5,012 億円	278 万件	9 兆 1,338 億円
養老	776 万件	23 兆 3,268 億円	756 万件	22 兆 7,364 億円
学資	150 万件	2 兆 2,676 億円	132 万件	1 兆 8,485 億円
個人年金保険	123 万件	3 兆 5,227 億円	119 万件	3 兆 4,439 億円

- ※1 主な項目について掲載しております。  
 ※2 個人保険の金額は、死亡時の支払保険金額等です。  
 ※3 個人年金保険の金額は、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金額を合計したものです。

## < 保有契約の推移 >

[万件]



# 1 契約の状況③

- 新契約の年換算保険料は、個人保険1,170億円、個人年金保険535億円
- 保有契約の年換算保険料は、個人保険2兆2,799億円、個人年金保険6,653億円

## < 年換算保険料の内訳 >

### 《新契約》

〔単位未満四捨五入〕

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 第1四半期
個人保険	1,170 億円	1,148 億円
個人年金保険	535 億円	595 億円

### 《保有契約》

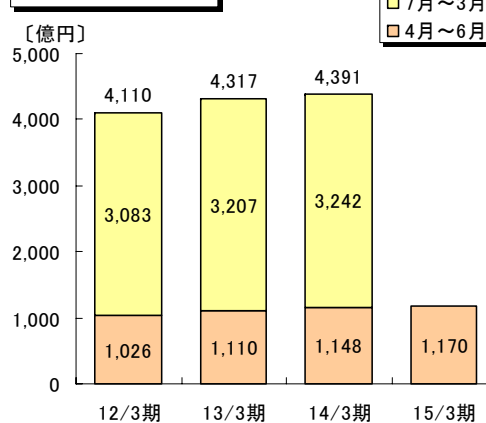
〔単位未満四捨五入〕

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末
個人保険	2兆2,799 億円	2兆1,922 億円
個人年金保険	6,653 億円	6,614 億円

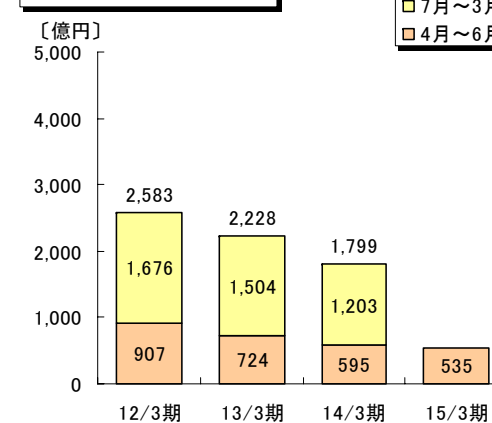
- ※1 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間等で除した金額）。
- ※2 保有契約はかんぽ生命の保有契約であり、簡易生命保険契約は含んでおりません。

## < 年換算保険料の推移 >

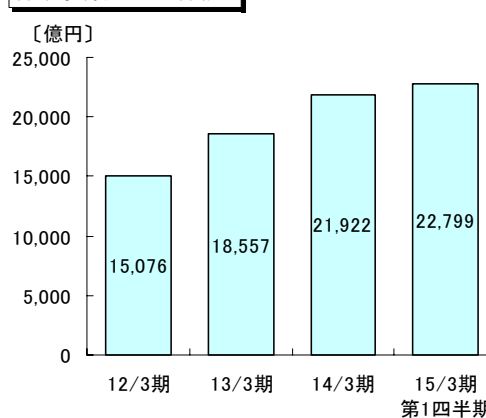
新契約(個人保険)



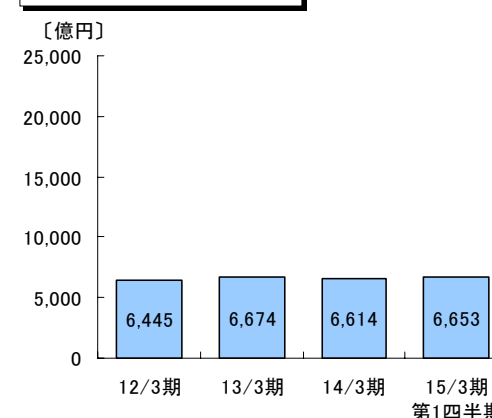
新契約(個人年金保険)



保有契約(個人保険)



保有契約(個人年金保険)



## 2 損益の状況

■ 経常利益は1,307億円、四半期純利益は253億円

### < 損益計算書の概要 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 第1四半期	増減	2014/3期
経常収益	25,927	27,642	△ 1,715	112,339
保険料等収入	15,119	15,252	△ 132	59,116
資産運用収益 (注1)	3,746	3,761	△ 15	15,406
責任準備金戻入額	6,254	8,159	△ 1,905	36,564
経常費用	24,619	26,713	△ 2,093	107,704
保険金等支払金	23,058	25,204	△ 2,146	101,608
資産運用費用 (注2)	62	44	18	181
事業費	1,248	1,260	△ 11	5,130
経常利益	1,307	929	378	4,635
特別損益 (注3)	△ 275	△ 124	△ 150	△ 999
契約者配当準備金繰入額	665	574	91	2,421
税引前四半期純利益	367	230	136	1,213
法人税等合計	113	105	7	579
四半期純利益	253	124	128	634

[単位:億円]

※ 主な科目について掲載しております。

注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入  
3,472億円、有価証券売却益 246億円等です。

注2 資産運用費用は、有価証券売却損 49億円  
等です。

注3 特別損益は、価格変動準備金繰入額  
275億円等です。

### 3 資産・負債の状況

■ 総資産は85.7兆円、純資産は1.5兆円

#### < 貸借対照表の概要 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末	増減
資産	857,392	870,886	△ 13,493
現金及び預貯金	12,613	16,635	△ 4,022
金銭の信託	9,657	5,816	3,840
有価証券	683,137	693,789	△ 10,652
国債	509,394	525,229	△ 15,834
地方債	93,535	91,737	1,797
社債	65,008	64,418	589
外国証券	15,189	12,394	2,794
貸付金 (注1)	110,018	110,205	△ 187
繰延税金資産	6,199	5,926	272
負債及び純資産	857,392	870,886	△ 13,493
負債	841,659	855,541	△ 13,882
保険契約準備金 (注2)	800,615	807,999	△ 7,383
価格変動準備金	6,417	6,142	275
純資産	15,732	15,344	388
株主資本合計 (注3)	13,546	13,496	49
評価・換算差額等合計	2,186	1,847	338

[単位:億円]

※ 主な科目について掲載しております。

注1 貸付金の内訳は、機構貸付 10兆1,661億円、一般貸付 7,779億円、保険約款貸付 577億円です。

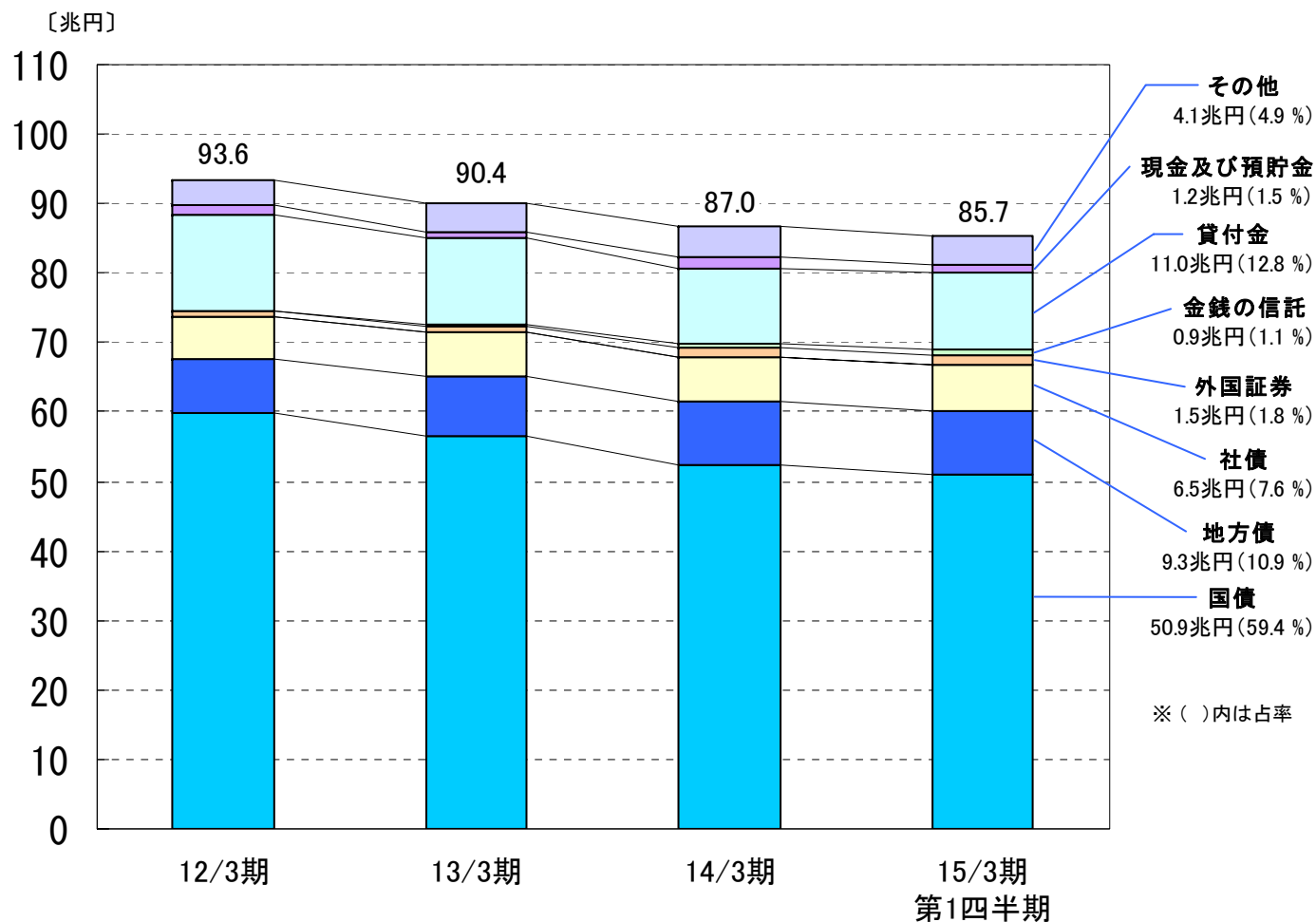
注2 保険契約準備金の内訳は、責任準備金 77兆1,200億円、支払備金 7,520億円、契約者配当準備金 2兆1,895億円です。

注3 株主資本合計 49億円の増加は、退職給付会計基準の改正に伴う期首残高の取崩し 35億円、株主配当金の支払い 168億円、四半期純利益の計上 253億円によるものです。

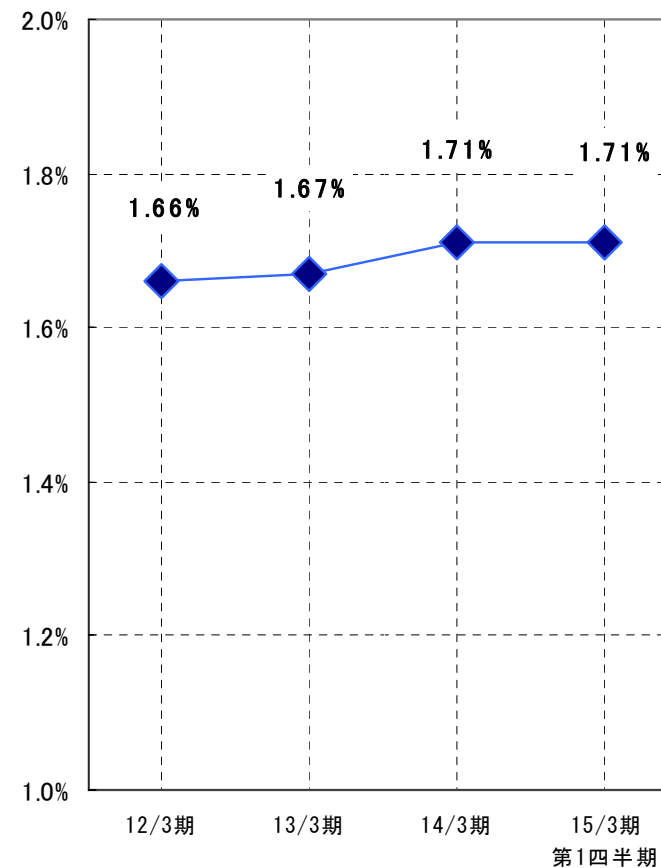
# 4 資産運用の状況①

■ 資産運用は、国債を中心とした有価証券が68兆円、貸付金が11兆円等

## < 資産構成の推移 >



## < 運用利回りの推移 >



※ 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。

## 4 資産運用の状況②

- 満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体の含み益は、4兆9,102億円
- その他有価証券の含み益は、3,143億円（税効果適用後は2,185億円）

### < 含み損益の状況 >

	2015/3期 第1四半期		2014/3期 期末	
	帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
合計	70兆 136億円	4兆 9,102億円	70兆 5,058億円	4兆 5,344億円
満期保有目的の債券	45兆 1,058億円	3兆 4,784億円	45兆 2,573億円	3兆 1,697億円
責任準備金対応債券	16兆 6,720億円	1兆 1,173億円	17兆 9,536億円	1兆 991億円
その他有価証券	8兆 2,357億円	3,143億円	7兆 2,948億円	2,655億円
うち 金銭の信託	8,509億円	1,147億円	4,990億円	825億円

※ その他有価証券の含み損益は、税効果適用前の金額です。税効果適用後の含み損益は、2,185億円(2015/3期 第1四半期)、1,847億円(2014/3期 期末)です。

### < 金銭の信託で保有する国内株式の含み損益がゼロになる株価水準 >

	日経平均株価
2015/3期 第1四半期	12,600円
2014/3期 期末	12,000円
2013/3期 期末	9,800円
2012/3期 期末	9,900円

### < 参考指標 >

	日経平均 株価	円ドル	円ユーロ	円金利 (10年国債)
2014年6月末	15,162円	101.36円	138.31円	0.565%
2014年3月末	14,827円	102.92円	141.65円	0.640%
2013年3月末	12,397円	94.05円	120.73円	0.560%
2012年3月末	10,083円	82.19円	109.80円	0.985%



## 5 基礎利益の状況

- 順ぎやの拡大により、基礎利益は1,322億円

### < 基礎利益の内訳（三利源） >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 第1四半期	増減	2014/3期
基礎利益	1,322 億円	1,074 億円	248 億円	4,820 億円
危険差益	905 億円	641 億円	264 億円	2,904 億円
費差益	322 億円	412 億円	△ 89 億円	1,373 億円
利差益	94 億円	20 億円	73 億円	542 億円

### <（参考）基礎利益上の平均予定利率 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 第1四半期	増減	2014/3期
平均予定利率 (注1)	1.82 %	1.86 %	△ 0.04 %	1.84 %
利子利回り (注2)	1.87 %	1.87 %	△ 0.00 %	1.91 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は、危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。（期始責任準備金＋期末責任準備金－予定利息）× 1 / 2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支（キャピタル損益を含まない運用収支）等の経過責任準備金に対する利回りのことです。

## 6 健全性の状況

- 負債として積み立てた内部留保は、危険準備金2兆5,662億円及び価格変動準備金6,417億円を合わせた3兆2,079億円
- 追加責任準備金は、6兆1,174億円

### < 内部留保の積立状況 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末
危険準備金	2兆5,662億円	2兆5,887億円
価格変動準備金	6,417億円	6,142億円
内部留保合計	3兆2,079億円	3兆2,030億円

### < 追加責任準備金の積立状況 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末
	6兆1,174億円	6兆1,353億円

※ 独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構からの受再保険の終身年金等を対象に、責任準備金を2011年3月期より10年間にわたり新たに追加して積み立てることとしており、当第1四半期に積み立てた額は、436億円となります。

### < ソルベンシー・マージン比率 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末
	1,600.5%	1,623.4%

### < 実質純資産額 >

	2015/3期 第1四半期	2014/3期 期末
	9兆8,318億円	9兆4,422億円